

第15回BJT ビジネス日本語能力テスト(JLRT) 結果の概要

しごとのにほんご。



2007年6月10日実施
日本貿易振興機構(JETRO)

第15回BJTビジネス日本語能力テスト(JLRT) 結果の概要

1. 実施結果
2. 平均点等
3. 得点分布
4. レベル分布
5. 部門別ランクの平均
6. 職業・職種別平均点
7. 日本語能力試験級別平均点
8. 学習期間別平均点
9. 母語別平均点
10. スコアとレベル別ガイドライン

1. 実施結果

● 実施日：2007年6月10日（日）

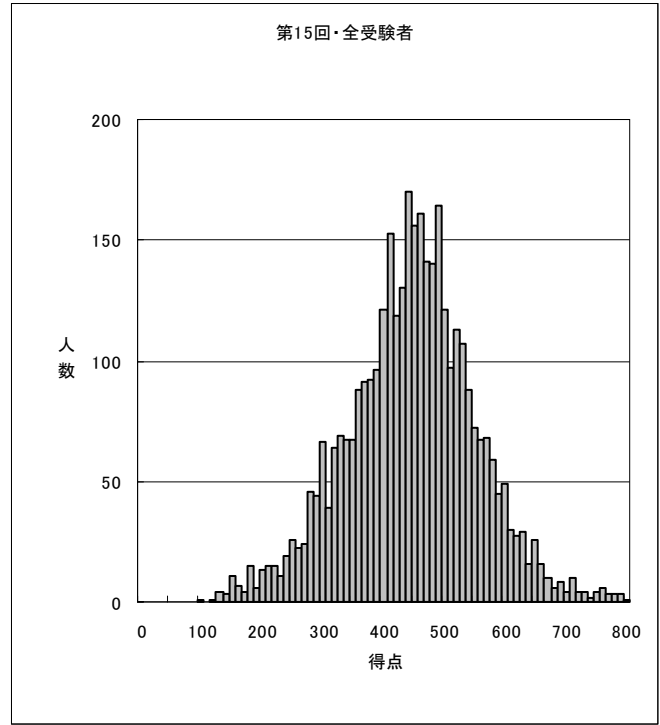
● 実施地、申込者数、受験者数等：10カ国24都市、申込者数＝3,935名、受験者数＝3,579名

国	都市	管轄ジェトロ事務所	会場・テストセンター	申込者数	受験者数
	東京	本部	学習院大学・成城大学	928	842
	大阪	大阪本部	関西大学	181	169
	札幌	北海道貿易情報センター	札幌 MNビル	11	11
	仙台	仙台貿易情報センター	東北電子専門学校	20	18
	新潟	新潟貿易情報センター	新潟大学	25	24
日本	千葉	本部	千葉経済大学短期大学部	88	83
	横浜	本部	岩崎学園	68	60
	名古屋	名古屋貿易情報センター	愛知大学	127	113
	広島	広島貿易情報センター	広島市留学生会館	41	41
	福岡	福岡貿易情報センター	福岡 SPR センタービル	50	46
	大分	大分貿易情報センター	APU 立命館アジア太平洋大学	107	90
日本国内計				1646	1497
米国	ホノルル	ロサンゼルスセンター	日米経営科学研究所(JAIMS)	11	10
カナダ	トロント	トロントセンター	トロント大学	4	4
	バンクーバー	バンクーバー事務所	サイモンフレーザー大学	7	6
ブラジル	サンパウロ	サンパウロセンター	Centro Brasileiro de Lingua Japonesa	91	87
フランス	パリ	パリセンター	CPEI- INALCO	22	18
スイス	ジュネーブ	ジュネーブ事務所	スイス日本語教師の会	14	13
中国	香港	香港センター	香港大学	390	355
	大連	本部	大連外国語学院	1197	1115
タイ	バンコク	バンコクセンター	泰日経済技術振興協会	292	248
インド	ムンバイ	ムンバイ事務所	インド商工会議所	100	89
	バンガロール	バンガロールセンター	バンガロール商工会議所	72	64
	ニューデリー	ニューデリーセンター	PHD商工会議所	41	33
シンガポール	シンガポール	シンガポールセンター	シンガポール日本文化協会	48	40
海外計				2289	2082
総計				3935	3579

2. 平均点等

国・地域名	都市名	平均点	最高点	最低点	受験者数
日本	東京	489.8	790	205	842
	大阪	511.1	778	296	169
	札幌	503.2	662	405	11
	仙台	464.2	573	278	18
	新潟	476.8	629	337	24
	千葉	526.2	771	359	83
	横浜	484.0	703	282	60
	名古屋	503.7	780	330	113
	広島	464.2	639	290	41
	福岡	497.4	701	340	46
	大分	469.5	646	131	90
国内		493.0	790	131	1497
米国	ホノルル	388.5	484	290	10
カナダ	トロント	466.8	770	277	4
	バンクーバ	399.0	489	249	6
ブラジル	サンパウロ	441.2	747	175	87
フランス	パリ	409.6	537	266	18
スイス	ジュネーブ	430.4	600	333	13
中国	香港	348.4	688	100	355
	大連	436.3	783	119	1115
タイ	バンコク	381.5	792	122	248
	ムンバイ	318.2	597	142	89
インド	バンガロール	331.8	499	151	64
	ニューデリー	359.6	493	231	33
シンガポール	シンガポール	433.0	594	293	40
国外		404.9	792	100	2082
全体		441.7	792	100	3579

3. 得点分布

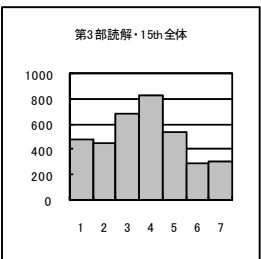
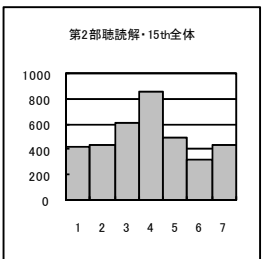
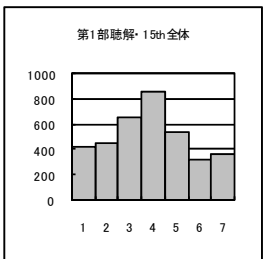


4. レベル分布

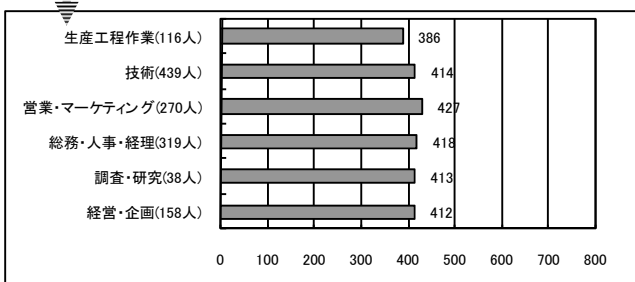
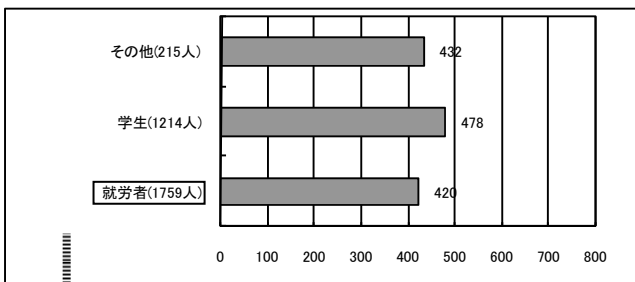
国・地域名	都市名	J 1 +	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	合計
		800-600pt	599-530pt	529-420pt	419-320pt	319-200pt	200-0pt	
日本	東京	95	177	394	144	32	0	842
	大阪	22	35	95	16	1	0	169
	札幌	2	2	6	1	0	0	11
	仙台	0	3	11	3	1	0	18
	新潟	1	2	18	3	0	0	24
	千葉	12	26	41	4	0	0	83
	横浜	6	11	29	11	3	0	60
	名古屋	16	25	54	18	0	0	113
	広島	2	6	23	8	2	0	41
	福岡	1	13	28	4	0	0	46
	大分	3	15	49	21	1	1	90
国内		160	315	748	233	40	1	1497
米国	ホノルル	0	0	4	3	3	0	10
カナダ	トロント	1	0	0	2	1	0	4
	バンクーバ	0	0	3	2	1	0	6
ブラジル	サンパウロ	6	9	35	27	8	2	87
フランス	パリ	0	2	5	9	2	0	18
スイス	ジュネーブ	1	1	4	7	0	0	13
中国	香港	7	14	83	94	123	34	355
	大連	42	98	507	376	80	12	1115
タイ	バンコク	4	10	63	119	45	7	248
	ムンバイ	0	1	8	30	44	6	89
インド	バンガロール	0	0	7	31	25	1	64
	ニューデリー	0	0	8	13	12	0	33
シンガポール	シンガポール	0	2	23	12	3	0	40
国外		61	137	750	725	347	62	2082
全体		221	452	1498	958	387	63	3579

5. 部門別ランクの平均

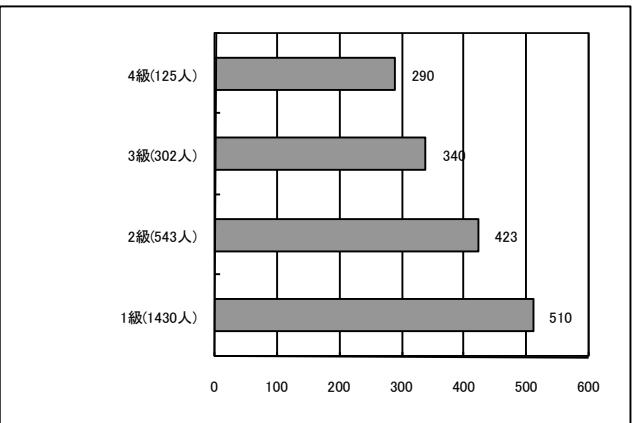
部門	国内外	平均値	最高値	最低値	受験者数
第1部(聴解)	国内	4.8	7	1	1797
	国外	3.2	7	1	2082
	全体	3.9	7	1	3579
第2部(聴読解)	国内	4.8	7	1	1797
	国外	3.3	7	1	2082
	全体	3.9	7	1	3579
第3部(読解)	国内	4.4	7	1	1797
	国外	3.3	7	1	2082
	全体	3.7	7	1	3579



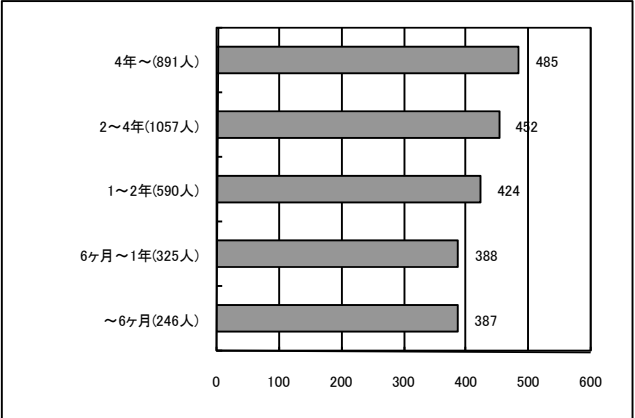
6. 職業・職種別平均点



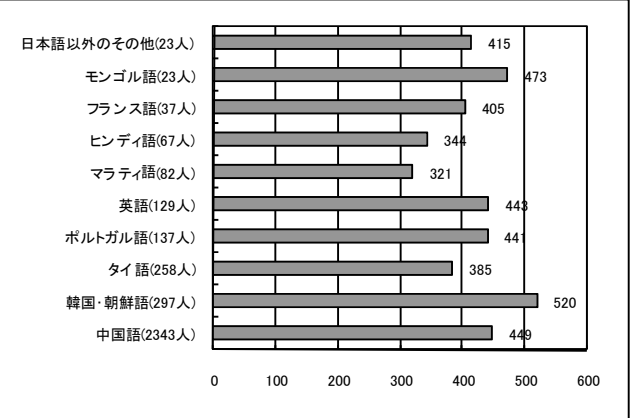
7. 日本語能力試験級別平均点









8. 学習期間別平均点



9. 母語別平均点



10. スコアとレベルガイドライン

スコア&レベル	レベルガイドライン
800 点  J1+	<p>どのようなビジネス場面でも日本語による十分なコミュニケーション能力がある。</p> <p>日本語に関する正確な知識と運用能力がある。 どのようなビジネス会話でも正確に理解できる。 会議、商談、電話の応対などで相手の話すことが正確に理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けが適切にできる。 どのような社内文書やビジネス文書でも正確に理解できる。 日本のビジネス慣習を十分理解している。</p>
600 点	
 J1	<p>幅広いビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある。</p> <p>日本語の知識・運用能力に問題が一部あるが、意志疎通に支障はない。 幅広いビジネス会話が正確に理解できる。 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことがおおむね理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けがある程度できる。 日常的な社内文書やビジネス文書が正確に理解できる。 日本のビジネス慣習をおおむね理解している。</p>
530 点	旧 JLRT レベル I 合格ライン
 J2	<p>限られたビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある。</p> <p>日本語の知識・運用能力に問題が一部あり、意志疎通を妨げることがある。 日常のビジネス会話がおおむね理解できる。 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことがある程度理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けが少しできる。 日常的な社内文書やビジネス文書がおおむね理解できる。 日本のビジネス慣習に対する理解がある程度ある。</p>
420 点	旧 JLRT レベル II 合格ライン
 J3	<p>限られたビジネス場面で日本語によるある程度のコミュニケーション能力がある。</p> <p>日本語の知識・運用能力に問題があり、意志疎通を妨げることが多い。 日常のビジネス会話の簡単なものがおおむね理解できる。 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことが少し理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けが断片的にできる。 日常的な社内文書やビジネス文書の基本的なものがある程度理解できる。 日本のビジネス慣習に対する理解が少しある。</p>
320 点	旧 JLRT レベル III 合格ライン
 J4	<p>限られたビジネス場面で日本語による最低限のコミュニケーション能力がある。</p> <p>日本語の知識・運用能力に問題が多く、意志疎通できることが少ない。 ゆっくり話された簡単なビジネス会話がおおむね理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けはできない。 日常的な社内文書やビジネス文書の基本的なものでも断片的に理解できる。 日本のビジネス慣習に対する理解が断片的にある。</p>
200 点	
 J5	<p>日本語によるビジネスコミュニケーション能力はほとんどない。</p> <p>断片的な日本語の知識しかなく、日本語の運用能力はきわめて不十分である。 ゆっくり話された簡単な会話も部分的にしか理解できない。 日常的な社内文書やビジネス文書は理解できない。 日本のビジネス慣習に対する理解がない。</p>
0 点	

*上記のコミュニケーション能力とは、JLRT の得点により推定される能力をさす。



第 15 回 BJT ビジネス日本語能力テスト (JLRT) 結果の概要 (HP用)

発行日 2007 年 8 月
発 行 独立行政法人 日本貿易振興機構 人材開発支援課 BJT 事務局
〒107-6006 東京都赤坂 1 丁目 12 番 32 号 アーク森ビル
TEL 03-3582-4688 FAX 03-3582-0504
公式 HP <http://www.jetro.go.jp/course/bjt>

<本資料の無断転載・複製を禁ず>
